

(別紙)

令和8年度市川市脱炭素先行地域づくり事業 ZEH-M 補助金交付公募要領
選考基準

この選考基準は、市川市脱炭素先行地域づくり事業 ZEH-M 補助金交付の対象事業を公募するにあたり、建物要件に定めるもののほか、選考（審査）基準を下表の評価項目のとおりとする。

評価対象	評価項目	特記事項
当該建物	一次エネルギー削減量	建築物エネルギー消費性能基準一覧表内、住宅部分における基準一次エネルギー消費量から設計一次エネルギー消費量を引いた値を一次エネルギー削減量とする。
既存物件		本市における、住宅に係る太陽光発電設備、窓断熱改修及び高効率機器導入による、一次エネルギー削減量とする。ただし、対象期間は、令和7年4月1日から公募申請書類提出時まで。なお、高効率機器については、導入設備が既存設備より省エネ効果があるものに限る。 【太陽光発電設備】 PV 設置による一次エネルギー削減量 5,376MJ/kw 【窓断熱改修】 窓断熱改修による一次エネルギー削減量 938MJ/枚 【高効率機器】 ・空調機 空調機導入による一次エネルギー削減量 244MJ/台 ・給湯器 給湯器導入による一次エネルギー削減量 1,131MJ/台